

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪
2018 年度夏期 APSSA 国際会議 参加学生募集要項

1. 内容

APSSA*国際会議 2018 は、隔年で開催されるアジア環太平洋地域の大学教職員による広範な学生支援業務に関する相互研鑽を目的とする国際大会で、今年はマレーシア（クアラルンプール）で開催されます。この大会開催期間中に同時並行で参加大学から集まる学生間による4つのテーマに沿った学生によるワークショップが行われ、またお互いの文化を共有し交流を深める企画も用意されています。

大学コンソーシアム大阪では、会員大学に在籍する学生参加者を募集し、そのうち10名に対し、本会議への参加費（約30,000円）を補助します。

*APSSA(Asia Pacific Student Services Associations)＝アジア環太平洋学生支援担当者協会

2. 学生プログラムについて

参加学生は、現地でテーマをディスカッションするグループに分かれます。学生によるワークショップで取り上げられるテーマはグローバルな課題です。今回のAPSSA国際会議2018では、以下の4つのテーマが取り上げられます。このテーマに対して現地でチームを組む学生たちとリサーチやプレゼンテーションを行います。最終日には集大成としてテーマごとにまとめたプレゼンテーションに繋がっていきます。

《学生会議のテーマ》

1.Humanisation: Using Social Media Responsibly

(技術の人間化：ソーシャルメディアを使う責任)

2.Physical and mental wellness: Challenges and Opportunities

(心身の健康：挑戦と機会)

3.You, Me and the Environment

(友達、自分、そして環境)

4.Becoming an Engaged Global Citizen

(責任ある地球市民としてあるために)

※学生プログラムの詳細は、大会HPで確認できます。

http://apssa2018.utmspace.edu.my/Doc/brochure_apssa_1812.pdf

3. 応募資格

以下の条件を満たす学生が対象です。

- ・大学コンソーシアム大阪の会員大学に在籍している正規学生
(「休学中」の場合は、応募できません。)
- ・英語でコミュニケーションができる、またチャレンジしたい学生

4. 必要経費

- ・ 渡航費（約 70,000 円）※関西国際空港使用料、現地出入国・空港諸税含む
- ・ 海外旅行保険（約 10,000 円）
- ・ 宿泊費（約 5,000 円×5 泊分）
- ・ 現地での食事代
- ・ 日本国内での移動交通費（自宅～関西国際空港）
- ・ 予定されている事前研修会に参加する際の移動交通費（自宅～会場：梅田・キャンパスポート大阪）

5. 募集人数

10 名

6. 申込方法

(1) 受付開始 2018（平成 30）年 4 月 2 日（月）～

受付締切は各大学で設定されていますので、あらかじめ確認のうえ申し込んでください。

(2) 申込書類

下記の書類を在籍大学の窓口に提出してください。

- ① 参加申込書 … 様式①
- ② 志望理由書 … 様式②
- ③ 誓約書（保護者の署名・捺印必要） … 様式③

(3) 申込書類の取得先

大学コンソーシアム大阪 HP の新着情報から入手してください。

URL: <http://www.consortium-osaka.gr.jp/>

(4) 留意事項

・ 記入漏れや不備のある書類は受理できません。提出前に書類を必ずチェックしてください。記入方法等が不明な場合は、「8. 問い合わせ先」へ相談してください。

・ 提出された応募書類は本プログラムに関する目的以外には使用しません。なお、応募書類は返却しませんので、必要がある場合は各自でコピーをとって保管してください。

・ 滞在国における流行性疾患、災害、治安の悪化等の理由から、本法人の判断により本プログラムの催行を中止することがあります。

7. 選考および内定

- ・「書類審査」および「面接審査」を行い、参加の可否を総合的に判断します。
- ・面接会場・時間は面接の前日までに応募者にメールで通知します。
- ・審査の結果は面接終了後 1 週間以内に応募者にメールで通知します。
- ・参加決定者は、APSSA 国際会議 2018 への参加にあたり、全てのプログラムに参加していただきます（キャンパスポート大阪で開催する事前研修会と帰国報告会を予定）。プログラムごとに日程が異なりますので、スケジュールは別紙参考資料を確認してください。
- ・参加者は全員必ず帰国後にレポート（A4 用紙 1 枚程度）を提出いただきます。

8. 問い合わせ先

特定非営利活動法人 大学コンソーシアム大阪 事務局（国際交流担当）
電話：06-6344-9560（電話での対応時間：平日 9:30～17:30）
メール：global@consortium-osaka.gr.jp

●募集からプログラム終了までの予定●

※予定が変更となる場合があります。

実施内容	日 程	
学生募集開始	4月2日（月）～在籍大学の設定する受付締切まで	
面接・選考	5月中旬	
選考結果通知	5月下旬	
事前研修会 （計4回実施）	① 6月初旬	参加者顔合わせ等
	② 6月中旬	マレーシア現地事情等についての研修
	③ 6月下旬	危機管理ガイダンス
	④ 7月上旬	現地での発表のシュミレーション
APSSA 国際会議 2018 へ参加	8月5日（日）～11日（土）（5泊7日）	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">8/5（日）</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 午前：関空発→マレーシア着 ・ 現地着、顔合わせ夕食会 	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">8/6（月）</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 終日自由行動 	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">8/7（火）～9（木）</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ APSSA 国際会議 2018（国立マレーシア技術大学にて） <li style="text-align: right;">*7日（火）と9日（木）は夕食会あり 	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">8/10（金）</div> <ul style="list-style-type: none"> ・ APSSA 主催の観光に参加 ・ 夜、マレーシア発→関空着（翌日11日早朝） 		
帰国報告会	9月初旬	

申込日 2018年____月____日

APSSA 国際会議 2018 海外研修 参加申込書

フリガナ		生年月日	性別
氏名		(西暦) _____年____月____日 (出国時点の年齢) 満 _____歳	男・女

所属大学	学部・学科	学年	学籍番号
大学		年	

電話番号： (携 帯) _____ (固定電話) _____	メールアドレス： _____
--------------------------------------	-------------------

※該当するものがあれば、数字などを記入。なければ、下記の「自己申告」の該当にチェック

●英語運用能力： TOEFL _____点 / TOEIC _____点 / 英検_____級

●自己申告 読む能力： 新聞が理解できる 中学校の英語の教科書が理解できる
 書く能力： 辞書なしで自己紹介が書ける 辞書等を使って自己紹介が書ける
 話す能力： 何も見ないで自己紹介ができる 書いた物を見ながら自己紹介ができる

英語以外の外国語運用能力：
 ※英語以外の外国語について「何語」が「どの程度（読む、書く、話す）」ができるか記入してください。

健康状態（既往症、食品アレルギーなどある場合は必ず記入）：

大学コンソーシアム大阪からの参加費補助を得なくても参加を希望する場合は、下記に氏名と日付を記入してください。

私_____は、全額自己負担でも研修への参加を希望します。

2018年____月____日

現住所	フリガナ 〒 _____
-----	-----------------

保護者氏名	本人との関係	保護者連絡先	
-------	--------	--------	--

保護者住所	フリガナ 〒 _____
-------	-----------------

面接日程
 面接は5月中旬に行います。授業などで都合がつかない日や時間がある場合は、記入してください。※日曜日は除く。部活やアルバイトなどの自己都合は認めません。

誓約書

私は、大学コンソーシアム大阪会員大学の学生として APSSA 国際会議 2018 海外研修プログラム参加にあたり、以下のことを誓約し、保護者の同意を得ています。

1. 遵守事項及び義務

- (1) 所属大学の学則および規則を遵守します。
- (2) 日本国および研修先国（地域）の法律・法令を遵守します。
- (3) 研修中は大学コンソーシアム大阪から APSSA 国際会議 2018 に参加する学生として相応しい成果を修めるべく、APSSA 国際会議 2018 の趣旨に沿った活動に励みます。
- (4) APSSA 国際会議 2018 の趣旨に反し、上の（１）、（２）および（３）に反した場合は、大学コンソーシアム大阪の指示に従い、途中で研修を中止し、自費により帰国します。
- (5) 研修中に大学コンソーシアム大阪から電話やメール、文書等で連絡があった場合、また研修に関する諸手続き等の指示があった場合は速やかにこれに応じます。
- (6) 大学コンソーシアム大阪から以下の①および②を求められた場合は速やかに応じます。
 - ① 大学コンソーシアム大阪の案内冊子、ホームページ、その他の広報用記事となる研修レポートや写真等の提出
 - ② 帰国後の研修参加報告書の提出と帰国報告会での発表
- (7) 研修中に参加者の自己都合による研修の中止を希望する場合は、保護者の承諾を得た上で、事前に大学コンソーシアム大阪に「研修中止願」（任意様式）を提出し、承認を得ます。

2. 費用

大学コンソーシアム大阪が補助をすることを事前に決定している費用以外の研修にかかる全ての費用（航空運賃、現地宿泊費、大学コンソーシアム大阪指定の海外旅行保険、パスポート取得、予防接種などの渡航に掛かる費用等）は自己負担とします。

3. 保険及び健康診断

- (1) 大学コンソーシアム大阪が指定する海外旅行保険に必ず加入し、十分な補償が受けられる手続きを行います。
- (2) 現在、研修に適応できる健康状態ですが、既往歴や現病歴がある場合には必ず申し出、必要に応じて医師の診断書等を提出します。
- (3) 提出した診断書などをもとに研修参加の可否について大学コンソーシアム大阪が決定した判断に従います。

4. 補助金の返還

私の過失によって大学コンソーシアム大阪から帰国の指示を受けたり、私の都合によって途中で研修を放棄したりするなど、研修目的が達成されない場合、大学コンソーシアム大阪から受けた補助金がある場合には、これを速やかに返還します。

5. 免責事項

研修中に発生した以下の（１）および（２）の損害は、大学コンソーシアム大阪が責任を負わない事項であることを承諾します。ただし、何らかの不測の事態が起こった場合には、その事実を速やかに大学コンソーシアム大阪に報告し、必要に応じて大学コンソーシアム大阪と協議のもとに対処します。

- (1) 研修中の災害、戦争、革命、暴動、テロ、事故、犯罪などの不可抗力による損害。
- (2) 私の法令違反、故意、過失、個人的問題から生じた損害または私が与えた人的もしくは物的損害。

2018 年 月 日

所属大学名： _____

_____ 学部 _____ 学科 _____ 年 学籍番号： _____

学生氏名（自署）： _____

Ⓧ 保護者氏名（自署）： _____

Ⓧ